

第3次長野県教育振興基本計画 (原案)

2017年(平成29年)12月
長野県

総合5か年計画と教育振興基本計画

現状認識

- ◆ 技術革新等による産業構造の変化とグローバル社会の更なる進展
- ◆ 人生100年時代へ

総合5か年計画

基本目標

確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～

政策方針の基本方針

● 学びの県づくり

すべての県民が主体的に学び、学び合う
環境を充実させる

- 産業の生産性が高い県づくり
- 人をひきつける快適な県づくり
- いのちを守り育む県づくり
- 誰にでも居場所と出番がある県づくり
- 自治の力みなぎる県づくり

教育振興基本計画

基本理念

「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり

- 厳しく過酷な自然環境の中を「学び」の力で未来を切り拓いた先人に倣う。学びのスピリットの継承
- 新時代を築く、学びの県づくりを担う人づくりに焦点化

基本目標

- 生きる力と創造性を育む信州ならではの「学び」を
実践します。
主に子どもたちの学びの視点
- 社会全体で、すべての子どもたちが、良質で多様な
学びの機会を享受できるようにします。
主に子どもたちの学びの視点
- 誰もが、生涯学び合い、学び続け、自らの人生と自分た
ちの社会を創造できる環境をつくります。
主に大人、生涯の学びの視点

《第3次長野県教育振興基本計画 原案のポイント》

幼児教育・保育の充実

- 信州の自然を生かした**信州型自然保育（信州やまほいく）**の推進
- 全ての就学前児童への質の高い教育を目指す、**幼児教育支援センター**機能の設置検討

信州発スクールイノベーション(小・中・特別支援学校の学校のあり方変革)

- 信州型ユニバーサルデザイン**による「**楽しく・わかる・できる授業**」の実践、一般化の推進
- 子どもたちと向き合う時間を確保する**教員の働き方改革**の推進
- 質の高い学びを実現する、**ICT環境の充実**

信州創生を牽引する高校改革の推進

- すべての高校を**、これからの時代の必要とされる**新しい学びへ転換**
- 夢に挑戦できる多様な学びの場**、改革を牽引する「**新しい学校**」の創設
- ICT環境**や学習・生活環境など、**新しい教育のための環境整備**

信州の特性を生かした信州ならではの教育の推進

- 信州の自然を活かした**自然教育・野外教育**の推進
- 中山間地域の特性とICTを活用した**中山間地域の新たな「学び」の創造**
- 「**信州学**」や「**信州型コミュニティスクール**」など、地域とともに「**学び**」を深める取組の推進

多様性を包み込む学校への進化

- 発達障がい**など多様なニーズを持つ子どもたちの支援体制の充実
- チーム支援体制**の構築による、**いじめ・不登校**等への対策

「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

- 地域の創造的な学び**を支える人材の**ファシリテート能力**の養成、**コーディネート能力**の向上
- 社会教育施設を活用した**創造的な学びの場や機会**の提供

●第3次長野県教育振興基本計画の構成

第1編 計画策定の基本的な考え方

策定の趣旨

教育を取り巻く環境変化や新たな課題が明らかになる中で、改めて本県の教育政策の方向性を示すため第3次計画を策定する。

計画の性格

- ・教育基本法に基づく本県教育の振興に関する基本的な計画
- ・長野県総合5か年計画に対応する教育分野の個別計画

計画期間

2018年度～2022年度の5か年間

第2編 長野県の教育をめぐる情勢

- ①時代の潮流と教育の課題
- ②本県教育のポテンシャル

第3編 長野県の教育のこれまでの取組

- ①第2次教育振興基本計画の検証
- ②今後の取組の方向性

第4編 これからの長野県教育のあり方

- ①基本理念
「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり
- ②基本目標

第5編 基本計画 (今後5年間の施策)

- ①重点政策
- ②施策の展開

第6編 計画の実現に向けた基本姿勢

第3次長野県教育振興基本計画のめざす姿(目標)

確かな暮らしが営まれる美しい信州 学びと自治の力で拓く新時代(総合5か年計画基本目標)

「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり

《基本目標1》

生きる力と創造性を育む信州ならではの「学び」を実践します。

《基本目標2》

社会全体で、すべての子どもたちが、良質で多様な学びの機会を享受できるようにします。

《基本目標2》

誰もが、生涯、学び合い、学び続け、自らの人生と自分たちの社会を創造できる環境をつくりまします。

《重点政策》

信州に根ざし世界に通じる人材の育成

すべての子どもたちが良質で多様な学びを享受

「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興

豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

●これからの長野県教育のあり方

信州で学ぶ誰もが、自らの手で未来を切り拓き、夢を実現する力を身につけられることを目指し、基本理念を以下のとおり示す。

基本理念

「学び」の力で未来を拓き、
夢を実現する人づくり

これまで、信州人は厳しく過酷な自然環境の中、「学び」の力で未来を切り拓いてきました。その先人たちに倣い、現在、これからの信州人も「学び」の力で未来を切り拓いて欲しいという願いを込めています。

《 県歌 信濃の国 6番抜粋 》

みち一筋に学びなば 昔の人にや劣るべき

古来山河の秀でたる 国は偉人のある習い

●基本目標

生きる力と創造性を育む信州ならではの「学び」を実践します。

重視する
視 点

◆幼保小中高大を通じた新たな信州教育の姿を示すとともに、信州ならではの「学び」・「教育」を実践します。

社会全体で、すべての子どもたちが、良質で多様な学びの機会を享受できるようにします。

重視する
視 点

◆すべての子どもたちが、夢を実現するために、社会全体で学びの機会を支えます。

誰もが、生涯、学び合い、学び続け、自らの人生と自分たちの社会を創造できる環境を整備します。

重視する
視 点

◆生き生きと充実した人生を送るために、学校の学びのみならず、地域活動、スポーツや文化・芸術など様々な活動を通して学び続けることができる環境を整備します。

重点政策(1/2)

(1)信州に根ざし世界に通じる人材の育成

- ・ 学び続ける信州人の基盤となる幼児教育・保育の充実
- ・ 信州発スクールイノベーションの推進
- ・ 「高校改革～夢に挑戦する学び～」の推進
- ・ 郷学郷就につながる「学び」の充実・県内大学等の魅力向上と地域づくり
- ・ 新しい中山間地域の「学び」の姿の創造
- ・ 信州の特性を生かした自然教育・野外教育の推進
- ・ 地域と共に学びを深める取組の推進

(2)すべての子どもたちが良質で多様な学びを享受

- ・ 「多様性を包みこむ学校」への進化
- ・ 学びのセーフティネットの構築

(3)「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

- ・ 信州の記憶・記録を未来に伝える情報基盤の構築
- ・ コミュニティの育ちを支える人材の育成
- ・ 社会教育施設を活用した、創造的な学びの場や機会の提供

重点政策(2/2)

(4)心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興

- ・ 幼児期・就学期の文化芸術活動の充実
- ・ 誰もが文化芸術に参加できる機会の拡大
- ・ 海外も視野に入れた文化芸術の発信・交流の充実

(5)豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

- ・ 国体・全スポン開催理念の実現に向けた取組
- ・ 子どもの運動・スポーツ機会の充実
- ・ 県立武道館を核とした武道振興

●基本計画

施策の展開

生きる力と創造性を育む信州ならではの「学び」を実践します

社会全体で、すべての子どもたちが、良質で多様な学びの機会を享受できるようにします

誰もが、生涯、学び合い、学び続け、自らの人生と自分たちの社会を創造できる環境をつくり出します

1 未来を切り拓く学力の育成

- (1)確かな学力を伸ばす教育の充実
- (2)高校教育の充実

2 信州を支える人材の育成

- (1)キャリア教育の充実
- (2)長野県、地域を学ぶ体験学習
- (3)世界につながる力の育成
- (4)高等教育の充実

3 豊かな心と健やかな身体の育成

- (1)豊かな心を育む教育
- (2)健康づくり、体力の向上
- (3)幼児教育・保育の充実

4 地域との連携・協働による安全・安心・信頼の環境づくり

- (1)地域・家庭と共にある学校づくり
- (2)教員の資質能力向上と働き方改革
- (3)安全・安心・信頼の確保

5 すべての子どもの学びを保障する支援

- (1)いじめ、不登校等悩みを抱える児童生徒の支援
- (2)特別支援教育の充実
- (3)多様なニーズを有する子ども・若者への支援
- (4)学びのセーフティネットの構築
- (5)私学教育の振興

6 学びの成果が生きる生涯学習の振興

- (1)共に学び合い、共に価値を創る「みんなの学び」の推進
- (2)社会的課題に対する多様な学びの機会の創出

7 潤いと感動をもたらす文化とスポーツの振興

- (1)文化芸術の振興
- (2)文化財の保護・継承・活用
- (3)スポーツの振興

●計画を推進するための基本姿勢

この計画を着実に推進するために教育行政に取り組む基本姿勢

1 行政・財政改革の推進

◆「長野県行政経営方針」に沿って、効果的・効率的な行政経営を推進し、行政サービスの質を向上

2 教育に関わる多様な主体の役割分担と協働、連携

◆教育情報の積極的な提供、学校と地域、民間団体等との連携・協働を進めるコーディネート役の育成、ネットワーク構築などの環境整備

◆市町村との連携協力の充実

◆学校教育の現場における主体性、創意工夫を一層促すための環境整備

3 適切な評価・点検による実効性の確保

◆県民にわかりやすく実効性のある評価・点検の実施

4 計画の見直し

◆社会情勢の変化に対応し、計画期間中においても、必要に応じて、計画を見直す